

1 級評価区分の項目と自身のロープレ・口頭試問との差異を埋める講座

日 程	大阪： 2021 年 8 月 1 日(日) 9:30~16:30	会 場	大阪： 神戸大学 大阪凌霜クラブ 梅田駅
	東京： 2021 年 8 月 8 日(日) 9:15~16:15		東京： すみだ産業会館 JR 錦糸町駅
受講料	会員受講料：23,000 円 一般受講料：28,000 円 (税込) (メルマガ会員は一般受講料です。キャリア塾 11 回申し込み者は受講料に含まれます)		
内 容	<p>試験官の採点項目や基準である評価区分は、受検者にとっては試験範囲や試験官へのアピールポイントに該当します。ですから、面接試験合格のためには、評価区分の理解（キャリア塾参加者には復習）を深め、それを実践の場（ロープレと口頭試問）で、表現することが求められています。</p> <p>具体的には、①1 級指導者として求められる「基本的態度」を試験官は何で評価するのか。 ②「関係構築力」を示すための事例相談者の「不安の払拭」を、言語と非言語でどのように表現するのか。 ③「気づきを与える」ための「質問」から、試験官は「問題把握力」をどのように加点しているのか。 ④「具体的展開」を口頭試問でどのように答えるべきか、⑤口頭試問で評価区分を意識して加点してもらう回答どう組み立てるか。</p> <p>面接試験実力アップのためには、これらについて、早い段階で自身の面談に取り入れる必要があります。</p> <p>受検者が学習を始める 8 月だからこそ、試験が求めている要素と自身のやり方とのギャップに「気づき」、修正するための講座です。</p>		

本講座では、今までの自身の方法論を振り返り、1 級試験で求められる合格のための「要件」をより広い視野で考えることができるようになります。講座の参加者は、違う環境の参加者同士で切磋琢磨することで、より高みを目指すことが可能になります。キャリア塾受講者にとっては、いつもと違う参加者とロールプレイをすることで、視野が広がり、気づきが生まれます。

■受講することで、理解し身につく内容

評価区分を理解する	<ul style="list-style-type: none"> ・ 試験範囲（評価区分）の意味を正しく理解し、面接試験で「指導者」としての力量があることをパフォーマンスできるようになる。 ・ システマティックアプローチのプロセスで、指導面談が進められるようにするには、どうすべきかを知る。
差異を埋める	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自身の「面談スキルの特色」を理解し、自身の面談のやり方の「強み」「弱み」を知ること、自分らしい指導者像を描くことができる。 ・ 試験実施機関が求める「評価区分」と自身の面談のやり方の差異（弱み）を把握し、どのように埋めていくかの方法論を考えられる。